



平成 28 年 10 月 17 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 フジマック
代表者名 代表取締役 熊 谷 俊 範
(コード番号 5965 東証第 2 部)
問合せ先 経理部次長 岩 崎 正 明
(TEL 03-3434-7791)

(継続開示)

「厚生年金基金解散損失引当金」の取り崩しに伴う特別利益の計上に関するお知らせ

平成 25 年 10 月 1 日「厚生年金基金の特例解散に関するお知らせ」、平成 26 年 9 月 24 日「(継続開示)厚生年金基金の特例解散に伴う特別損失の発生に関するお知らせ」にて開示しましたとおり、当社及び当社連結子会社の一部が加入していた「東京都家具厚生年金基金」は、平成 25 年 9 月 10 日開催の代議員会において解散方針が決議され、平成 26 年 9 月 22 日開催の代議員会において特例解散が決議されました。その後、平成 26 年 11 月 28 日付で解散の認可を受け、清算結了へ向け業務が進められ、この度、同基金代表清算人より「厚生年金基金解散時負担金額」確定の通知を受けました。

これに伴い、平成 29 年 3 月期第 2 四半期におきまして、平成 27 年 3 月期第 2 四半期に計上いたしました「厚生年金基金解散損失引当金」を取り崩し、確定額との差額を特別利益として計上することになりましたのでお知らせいたします。

記

1. 「厚生年金基金解散時負担金額」の確定に伴う特別利益の計上について

当社及び当社連結子会社は、特例解散認可申請時の同基金全体の積立不足額から算出した当社及び当社連結子会社の概算負担額を、平成 27 年 3 月期第 2 四半期に「厚生年金基金解散損失引当金」として計上しました。

この度、同基金代表清算人より、同基金全体の積立不足額が特例解散認可申請時の約 2/3 となつた旨及び、当社及び当社連結子会社の負担額も同様の割合で減額する旨の通知を受けました。

この結果、当社及び当社連結子会社は、上記引当金を取り崩し、確定額との差額（下記）を特別利益として平成 29 年 3 月期第 2 四半期に計上いたします。

・特別利益計上額

連結 89 百万円 、 個別 63 百万円

2. 平成 29 年 3 月期業績予想について

業績予想につきましては現在精査中です。開示すべき事項が生じた場合には、確定次第お知らせいたします。

以 上